

学校長・教務主任・養護教諭 殿

公益社団法人静岡県看護協会  
日本教育新聞社



5月12日は看護の日

## 「みんなで話そう—看護の出前授業」キャンペーン 看護職による出前授業のご案内

謹啓 早春の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より格別のご高配を賜りまして、誠にありがとうございます。

このたび、静岡県看護協会および日本教育新聞社では、2018年度「看護の日・看護週間」事業（厚生労働省・日本看護協会主催、文部科学省後援）の一環として「みんなで話そう—看護の出前授業」を実施いたします。

この出前授業（講師派遣）では、静岡県内の小学校・中学校・高等学校を対象に、生徒たちが看護職（保健師、助産師、看護師）の話を直接聞いたり触れ合ったりする機会を提供しています。2004年にスタートし、昨年度は全国で約400校・約3万8,000人の生徒の皆さんが授業に参加し、「いのちの大切さ」や「こころとからだの話」、キャリア教育に役立つ「看護職の仕事の紹介」「看護職になるための進路」などの話に熱心に耳を傾けています。

どうぞ、貴校でも「看護の出前授業」をご活用いただきたく、ここにご案内申し上げます。 謹白

記

事業名：「みんなで話そう—看護の出前授業」

主催：静岡県看護協会、日本教育新聞社

内容：静岡県内の看護職による出前授業

授業内容：①いのちの大切さ、こころとからだの話

(例) ②看護職の仕事（仕事の内容・魅力、患者とのエピソードなど）

③看護職への道（資格の取り方、看護職になるための進路など）

④簡単な看護技術の体験（聴診器で心音を聞く、血圧や脈を測るなど）

※授業内容の詳細は、貴校と静岡県看護協会・講師となる看護職とで相談のうえ決めていきます。お申し込み時に貴校のご希望をぜひお伝えください。

開催時期：平成30年5月以降（お申し込み時に実施希望日をお知らせください）

申込：日本教育新聞社（申し込み事務局）へ申込書をFAXでお送りください。後日、日本教育新聞社よりご担当者様に連絡を差し上げます。なお、現役の看護職が講師を務めるため、講師派遣の調整などに時間を要する場合がございます。開催希望日の2カ月前までにはお申し込みくださいますようお願いいたします。

費用：お申し込みは無料です。講師の交通費・資料代（コピー代程度）を貴校にてご負担ください。講師への謝礼は不要です。なお、会場、設備（パソコン、プロジェクターなど）はご用意願います。

問合せ先：日本教育新聞社「みんなで話そう—看護の出前授業」申込み事務局 ☎03-5510-7800

以上

